

- 1 会議名 総務・産業建設常任委員会協議会
- 2 日時 令和4年8月17日（水）
午前11時30分から午前11時50分まで
- 3 場所 第2・第3委員会室
- 4 出席委員 （委員長）井上真砂美 （副委員長）大野慎治
（委員）梅村均、鬼頭博和、水野忠三、黒川武、梶谷規子
- 5 事務局出席 議会事務局長 丹羽至、同主任 高野真理子
- 7 委員長挨拶
- 8 協議事項

（1）指定金融機関について

黒川委員：前回の協議会で会計管理者から、現状は業務に支障はないと説明を受けたが、市内に実態がないというのはいかななものかと私は思うが、契約違反があるわけではないため、今後を見守るしかないかと思う。常任委員会協議会としては一定の調査を行ったということで、委員会としてはここで留めたい。ただ、監査委員である梅村委員にお願いであるが、代表監査委員と意見交換してもらい、監査としてこの事態をどう捉えているのか、専門的な立場からお話しいただきたい。

井上委員長：では監査委員の梅村委員よろしく。

（2）意見交換会について

井上委員長：商工会に話を持ち掛けたところ、10月12日午前9時位から、理事会の前に是非意見交換会を実施したいということだった。場所は市役所。また、当委員会だけでなく、全議員と実施したいということだった。

大野副委員長：本日午後の推進協議会で諮っては。

梶谷委員：全議員との意見交換を希望しているのは商工会側ということか。

井上委員長：そうである。

水野委員：部屋は確保できそうか。

議会事務局長：第2・第3委員会室は空いている。

井上委員長：テーマについて、商工会は特に決めなくてもいいのではと言っているが、コロナ禍で困っていることや、ビジネスサポートセンターの運営状況や今後についてとか、商工会会長と話していたのだが。

梶谷委員：インボイス制度への対応状況を聞きたいと思う。

梅村委員：いいと思う。

井上委員長：コロナ禍での支援策、ビジネスサポートセンターの運営状況、インボイス制度について、その他、をテーマとして意見交換会を行う。

大野副委員長：プレミアム商品券や、昨年度の PayPay キャンペーンの評価も聞いては。

水野委員：原材料費や光熱費の高騰の影響も聞きたい。特に飲食店とか。

井上委員長：テーマについては、商工会の会長と話してまとめていく。10 月 12 日の午前 9 時から午前 10 時 30 分頃までで実施することとする。

水野委員：意見交換会の後、引き続き商工会の理事会も市役所で開くのか。

井上委員長：この場所が使用できるか、事務局長に確認をお願いする。

（確認後：会議室の貸出は行っていないため不可）

井上委員長：農業委員会との意見交換会については、テーマを決めてくれたらやってもいいと、あまり前向きではなかった。何か聞きたいことがあれば知らせていただきたい。

水野委員：時期としてはいつごろか。

井上委員長：未定。

（３）行政視察について

井上委員長：前回、色々な提案をいただいたが、それ以後何も行動していない。

愛知県にも B A. 5 対策強化宣言が出ているため、県内も難しいか。

大野副委員長：東海三県なら 1 か月から 2 週間前に依頼しても受け入れてもらえるところがあるので、様子を見て決めればいいのか。

井上委員長：日程も 10 月上旬を予定していたが、コロナの様子を見ながら決めていきたい。

（４）その他

榊谷委員：農業委員会とのふれあいトークだが、ブランド野菜関連で新しい野菜について検討するなら農業委員会の意見も聞かなくては、という流れではなかったか。

井上委員長：ちっちゃい菜については何か考えがあるそうで、長い目で見てほしいと言われた。ペコロスは知っているが難しいとのこと。パパイヤに挑戦しているようだ。総じて、ブランド野菜は難しいと。話をするなら、農地のことで、米は赤字になるし、後継者は不足しているし、何かいい策があれば、とのことであった。提案があれば出していただきたい。

次回：9 月 7 日（水）委員会終了後